

# 母校創立60周年



## 記念式典に参加

市川市立第二中学校は昭和22(1947)年5月10日発足して以来昨年平成19(2007)年で満60周年を迎えました。  
 そして、平成19年10月26日(金)二中体育館で「創立60周年記念合唱コンクール&記念式典」が行われました。

昨年10月26日に、創立60周年記念式典を行いました。同窓会の皆様にもご協力をいただき誠にありがとうございました。

本校は、昭和22年5月10日戦後の新学制に伴い、現在の真間小学校の一部を借用し、6学級、生徒数286名、職員数8名をもって開校しました。それから半世紀以上の60年がたちました。この間、その時々や世代、教職員、PTA、保護者、地域・関係機関の方々など、非常に多くの人々のご努力とご支援とによって育てられ発展してきました。こうした多くの方々のご苦労があったからこそ、私たちは現在のこの輝かしい伝統とよき校風とをもった第二中学校に存在することができているのです。



## 創立六十周年を迎えて

市川市立第二中学校校長 齋藤純

(自筆)

つて取り組んでまいりますので、PTA・保護者、地域・関係機関として同窓会の皆様方には、今後も引き続き嬉しいご指摘と共に心温かなご協力・ご支援をいただきますようお願い申し上げます。  
 結びに、60周年記念式典の際にお話をいただいた前同窓会長の桑村益夫様に心より感謝申し上げますと共に、第二同窓会のさらなる発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

第二中学校の一層の発展のために、全教職員が一丸となって

# 市川市立第二中学校 同窓会会報

第11号 平成20年3月31日発行  
 市川市立第二中学校 同窓会事務局  
 〒272-0825 市川市須和田2-34-1  
 市川市立第二中学校内  
 受付は郵便物のみ  
 編集 会報委員会

# 市川市立第二中学校同窓会 会報 第十一号

午前中は在校生の恒例行事の合唱コンクール。

午後1時40分から在校生、教職員、元二中学校長、真間小学校校長ほか近隣の小学校校長、PTA関係者、地域の方々、同窓会関係者など来賓46名が列席され「創立60周年記念式典」が行われました。

式典では、齋藤純校長先生、帆刈隆一PTA会長、篠崎實同窓会会長からお祝いとこれからの発展を祈念したご挨拶があり、桑村益夫前同窓会会長が映像を使つて、「二中60年の歴史」を紹介されました。PTAから記念品として新しい二中校旗、60周年記念の

人文字を撮った航空写真(本頁掲載)付きの下敷などが贈られました。

さらに、午前中の合唱コンクールの結果発表があり、最優秀賞クラスの自由曲を披露し、式典を盛り上げました。最後は吹奏楽部による記念演奏で華やかに幕を閉じました。

参加者は創立から現在までの「二中の出来事」年表等を記したパンフレットをいただきました。礼儀正しく活気に溢れた在校生。2階席では沢山の父兄の方々、同窓生が喜びを共にし、厳粛な中に爽やかに心温まる記念式典でした。(5期 山田 尚美記)

## 平成20年度・二中同窓会総会ご案内

日時:平成20年6月15日(日) 開場13:30 開会14:00 場所:市川二中体育館

- 主要内容: 1) 議案審議 平成19年度活動・決算報告  
 平成20年度活動・予算承認  
 2) 講演「アートを楽しもう」  
 武荒 信顕氏(19期生)  
 3) 歓談 ― 福引など ― (茶菓を囲んで)  
 4) 吹奏楽演奏 市川二中吹奏楽部

会費:1,000円(学生500円)

出欠を5月31日(土)までに同封ハガキにて以下を確認の上、ご連絡下さい

- ①欠席の場合も、必ず返信して下さい
- ②会報を郵送した封筒に記載されている会員番号を返信ハガキに転記して下さい
- ③返信ハガキに50円切手を貼って投函して下さい



# 平成19年度 定期総会報告

中国湖洲十二中生徒作品展

第10回同窓会総会は、平成19年6月24日(日)午後2時より、二中体育館にて開催されました。開始時刻には雨が降り始めましたが、来賓4名、会員81名が出席しました。定期総会(14期)の開催に先立ち、同窓会が再発足してから10周年の記念すべき総会には、いちかわケーブルテレビの取材もあり、会長を始め理事一同感激と緊張の雰囲気で行われました。

篠崎實会長(2期)の挨拶では、P.T.A.の皆様にご理解、ご協力を戴いていることへの謝辞と学習支援活動で中学生と交流を図っていること、10周年を記念して市川二中及びP.T.A.に感謝状と記念品(展示用記念品)を贈呈し、同窓会功労者10名に感謝状を贈る旨の報告がありました。



篠藤校長のご挨拶

篠藤校長のご挨拶  
 敬称略  
 1期：天野睦子・井科京子・岸田弘・桑村益夫・石原廣澄・山田馨 3期：細谷廣彦 5期：山田尚美 31期：内盛 32期：下村恭

功労者10名  
 敬称略  
 1期：天野睦子・井科京子・岸田弘・桑村益夫・石原廣澄・山田馨 3期：細谷廣彦 5期：山田尚美 31期：内盛 32期：下村恭

徒の部活動等の活躍状況のご報告がありました。また、感謝状ならびに同窓会の学習支援活動に対する謝辞を賜りました。

議事に移り、議長には斎藤康16期、副議長に印出博美(14期)の両理事が選出され審議が進みました。役員改選については、尚、活動内役員が決まりました。

## 講演

「お香の蘊蓄」  
 丸岡 乙彦氏(14期)

香木の日本への渡来は、日本書紀によれば595年となつています。淡路島に流れ着いた木を焼いたところ、芳香が漂ったので、只の流水ではないと献上したのが正倉院宝物の一蘭香侍です。これに先立ち大和の古寺では、仏教用具としての香炉などが存在しているにも、仏教伝来(538年)としても香も伝来したのではないのでしょうか。当時は仏事のほか、薬用として着物に香を焚き込める使用方であったと思われまふ。

平安時代になると、貴族の生活を飾るために愛用され、衣服、髪、部屋に焚き込まれました。貴族の流行として遊びの中に薫物合が加わり、発展して貴族文化となりました。

鎌倉時代以降は茶の歴史とともに愛好され、安土桃山時代には香道として栄えしました。その後、幕末から明治にかけて衰退を余儀なくされ、現在に至っています。



【丸岡氏プロフィール】  
 1947年：大阪府池田市に生まれる  
 1969年：桃山学院大学経済学部卒業  
 大塚製薬グループで商品開発  
 「B型人間大募集」のキヤッチコピーにて注目される

1988年：株式会社詩仙香房設立

母校二中の先生方、P.T.A.他ご支援を戴いている皆さん、いつもご協力ご支援を賜り誠にありがとうございます。

昨年、再発足10周年を迎えた同窓会ですが、節目の年にふさわしい情報交換とPRに関する内容・出来事を体験出来た年であったと思っています。

具体的には、一つは母校やP.T.A.との連携と共同作業の実現、一つはマスコミ・マスメディアとの関り、もう一つは同窓会・クラス会の開催がともに活発化して来た、ことなどです。

先ず母校・P.T.A.との連携では、P.T.A.の時間内に在校生との直接ふれあいの場を持つこと、創立60周年記念式典への取材及び60周年記念式典への取材と番組での放映、毎日新聞記者による取材と記事掲載などマスメディアを通して、広く多くの方々に同窓会活動の一端を知ってもらい活機を持ってた実感があります。

## 最近の同窓会活動から



いちかわケーブルテレビのカメラ

同窓会会長 篠崎 實

更には、同窓会・クラス会の開催では、12、14、18各期がそれぞれクラス会、同期生を代表者のご尽力で、同期生に呼びかけ、新たに一堂に会する機会が実現したこと、大変喜ばしい限りであり、こうした各期の動きと傾向を会としても応援していきたい所存です。

今後とも皆様の一層のご協力ご理解を切にお願い申し上げます。

(注) 同期会・クラス会開催の為の「名簿」必要な方、役員連絡先11頁参照まで。

本店 成田山田町320  
 0476-1215552  
 谷中店 東京都台東区谷中  
 03-3823-1770

## 活動報告・計画

### 平成18年度活動報告

- H18 4月10日 57期生新会員入会(145名)
- 4月11日 二中入学式出席(会長)
- 4月23日 第9号会報発行・発送
- 5月13日 二中体育祭出席(会長)
- 6月18日 平成18年度定期総会開催
- 10月7日 須和田祭・ふれあい広場参加
- H19 3月5日 58期生代表者への説明会開催
- 3月13日 二卒業証書授与式出席(会長)
- 3月31日 第10号会報発行(同窓会再発足10周年記念)
- ・理事会5回、評議委員会2回
- ・各種委員会(総務企画・広報・名簿・会計・役員選出) 適時
- ・賛助金募金 4月下旬
- ・名簿整備とクラス会・同期会支援 適時
- ・名簿判明率の改善
- ・須和田祭・オーブンスクール・二中ブロックコミュニティ委員会・学習支援クラブ等学校行事への積極参加
- ・郵便物へのバーコードの導入

### 平成19年度活動計画

- H19 4月1日 58期生新会員入会(223名)
- 4月11日 二中入学式出席
- 6月24日 二中体育祭出席
- 6月2日 平成19年度定期総会開催
- 10月6日 須和田祭・ふれあい広場参加
- H20 3月5日 59期生への説明会
- 3月12日 二卒業証書授与式出席
- 3月31日 第11号会報発行
- ・総会案内発送及び会報10号発送作業 H19年4月22日
- ・理事会5回、評議委員会2回
- ・各種委員会(総務企画・広報・会報・名簿調査・情報管理・会計・役員選出) 適時
- ・賛助金募金 4月下旬
- ・名簿整備とクラス会・同期会支援 適時
- ・名簿判明率の改善
- ・須和田祭・オーブンスクール・二中ブロックコミュニティ委員会・学習支援クラブ等学校行事への積極参加

## 平成18年度 決算書

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,092,661	(1) 「総会」関係費	498,138
(2) 新会員入会金(58期 223名)	111,500	① 総会開催費用	(123,232)
(3) 「五十年史」売上金(23冊)	23,000	② 開催通知郵送料	(374,906)
(4) 総会出席者会費等(89名)	89,000	(2) 「会報」関係費	121,869
(5) 賛助金等	1,176,104	(3) 「名簿」関係費	12,447
① 会員賛助金	(986,470)	① 展示用名簿印刷費	(12,447)
② 同期会等	(165,000)	② 名簿調査費	(0)
③ 寄付金	(24,634)	(4) 会議費	192,354
(6) 受取利息	510	① 資料代・通信費等	(156,494)
		② 会議出席交通費	(35,860)
		(5) 卒業証書簡代	48,300
		(6) 什器・備品等	153,340
		(7) その他(賤別金、支払利息)	10,000
		(8) 次期繰越金	1,456,327
合計	2,492,775	合計	2,492,775

## 平成19年度 予算書

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,456,327	(1) 「総会」関係費	550,000
(2) 新会員入会金(59期 185名)	92,500	① 総会開催費用	(130,000)
(3) 「五十年史」売上金(10冊)	10,000	② 開催通知郵送料	(420,000)
(4) 総会出席者会費等(100名)	100,000	(2) 「会報」関係費	180,000
(5) 賛助金等	1,070,000	(3) 「名簿」関係費	65,000
① 会員賛助金	(1,000,000)	① 展示用名簿印刷費	(15,000)
② 同期会等	(50,000)	② 名簿調査費	(50,000)
③ 寄付金	(20,000)	(4) 会議費	250,000
(6) 受取利息	0	① 資料代・通信費等	(200,000)
		② 会議出席交通費	(50,000)
		(5) 卒業証書簡代	50,000
		(6) 什器・備品等	50,000
		(7) その他(賤別金、支払利息)	10,000
		(8) 次期繰越金	1,573,827
合計	2,728,827	合計	2,728,827

## 同窓会役員 (平成19～20年度)

- 会 長 2期 (理事) 篠崎 實 (役員選出委員長)
- 副会長 5期 (理事) 三村 武教 (情報管理委員長)
- 8期 松村 恒夫 (名簿調査委員長)
- 8期 柿本 正子 (会報委員長)
- 新14期 鈴木 尚賢 (総務企画委員長)
- 新16期 安藤 達夫 (広報委員長)
- 会計委員 10期 (広報) 加藤 重夫 (委員長)
- 1期 井科 京子 (小)
- 5期 栗原 恵子 (小)
- 理事 1期 桑田 益夫 (池田)
- 1期 岡田 尚澄 (田村)
- 5期 市川 高隆 (服部)
- 6期 井井 高野 (藤取)
- 13期 佐野 印彦 (正美)
- 14期 藤田 康典 (典彦)
- 16期 藤田 武彦 (保正)
- 17期 藤田 武彦 (保正)
- 20期 藤田 武彦 (保正)
- 25期 藤田 武彦 (保正)
- 49期 藤田 武彦 (保正)
- 監査委員 1期 山田 吉田 弘雄 (橋本)
- 2期 山田 吉田 弘雄 (橋本)
- 評議委員 3期 原島 小由 (香)
- 30期 原島 小由 (香)
- 58期 原島 小由 (香)
- 58期 原島 小由 (香)
- 58期 原島 小由 (香)
- 58期 原島 小由 (香)
- 退任理事 1期 山田 武彦 (川崎)
- 1期 山田 武彦 (谷川)
- 2期 山田 武彦 (橋本)
- 3期 山田 武彦 (橋本)
- 30期 山田 武彦 (橋本)

# 須和田祭報告

2007年の須和田祭は、母校の創立60周年を記念して10月6日(土)の午後、校庭で盛大に行われました。

須和田祭は主催者のPTAに協力して、特設テント内で野菜、果物、花などの野菜を担当しました。今回は16期生の川上(旧姓・大久保)さんからもたくさんのお菓子を寄附いただきましたが、みな売れ行きは上々でした。史上最高の利益だったそうで、母校の備品購入に使われるそうです。



2007.10.06

また、テント内では従来通りの同窓生名簿閲覧、写真展示、アンケートなどの他に、いかかわアンケートレボの同窓会総会(6月24日)報道ビデオの上映も行いました。アンケート結果では、同窓会の知名度は決してまだ十分ではなく、今後より一層の広報活動が必要なることもわかりました。

即売会終了後に特別企画として、懐かししのフオークダンスを在校生と一緒に踊りました。

終了後に体育館に同窓会委員の代表が集められて、全校生徒を前に質問に答える形式で、昔の中学校生活の思い出を語りました。

今回は天気にも恵まれ思い出に残る須和田祭でしたが、今後様々な機会に母校の行事に支援・協力をさせていただきます(16期 安藤 達夫記)



世の中の出来事は全て歴史と言え。『市川二十五年史』平成9(1997)年発行して

地球史、世界史、日本史、人にも自分史があるように、学校にも歴史がある。それはやがて伝統となり校風となり語り継がれてゆく。昭和20(1945)年8月15日、昭和天皇の玉音放送によって太平洋戦争の終結が告げられ、この時の国民学校(現在の小学校)5年生が我々、新制中学1年生である。

日本の歴史は初めて全ての価値観が逆転し、民主主義になり明治以来の社会制度、学校制度をも根底から覆すものであった。

その激動の中、昭和22(1947)年新制中学校、市川市立第二中学校は創立され、真間小坂校舎で授業が始まった。翌23年、須和田が丘に新築された新校舎には ICHIKAWA SECOND MIDDLE SCHOOL と横文字の看板がかかっていった。……そして昨年、60周年を迎えた。

40周年、昭和62年を迎えた時、周年行事について学校側から話があり、菅原校長(12代)とお目にかかり同窓会も協力して欲しいとお話があったが、当時休眠状態の同窓会は組織的対応が適わず残念ながら行事に関することは出来なかった。

その頃、母校には創立からの纏まった記録が全くないことを知り、来るべき50周年には我が市川二十中の歴史を残すべしとの念を一入深くした。機運も徐々に高まり結果の掛い1期生を中心に他の期の卒業生にも呼び掛けを始め、平成2年第一回の委員会を開いた。その後飯島校長(15代)からも記念誌は学校としても是非残したいとの希望があり、市川二中50周年を忠実に後世に伝える、という基本方針を掲げ、如何にして記録を収集するか、から始まり少しずつ全校の態勢を整え始めた。平成5年PTAで50周年記念事業積立金を算定、全校態勢が整うことになった。当時はまだ1期生さえ現役の社会人なので、年2、3回資料を持ち寄って話し合い、次のスケジュ

## 『市川二中五十年史』発行に想う

五十年史編集委員長 山田 齊(1期)

1ルや得意分野の担当を決める程度の状態を数年繰り返した。年史のコンセプト、資料の収集、卒業生名簿の収集、資金調達、組織の拡充、卒業生全帯がゼロからの出発で堂堂巡りすることもしばしばあった。

タイムリミットも近づき平成7年、具体的行動に移るため編集委員会、名簿委員会を分け担当を決めた。8年には財源確保のため賛助金の募集を始める。旧職員・卒業生・父母の惜しみない支援で多大な賛助金を得、資金面での目処もつてきた。

あとは年史の完成に邁進。最終的な執筆は1期4名、3期1名、5期1名が当たり、9年の夏から猛暑を押しつけて最後の追込み。週2回のペースで10月発行を目指した。出版社一徳社・古谷先男社長の骨身を惜しまぬご指導ご鞭撻の賜物もあり完成した。

当初20名弱で発足した委員会も最終的には1期から30期代及び約90名ほどが名を連ね資料・写真の提供者、寄稿者も先生方を含め70名を上回った。多くの方々の協力によってこのプロジェクトが達成され、さらには同窓会の再発足と繋がった。

みな業人集団で先行きが心配されたが、50年史以降は後輩の諸兄姉の補綴に期待する。

発行日	平成9(1997)年11月7日
発行部数	85部、220頁
発行部数	1,200部
発行部数	総額約487万円(939名)
発行部数	賛助金約11,000円以上
発行部数	協力者に印刷代相当
発行部数	★費用: 出版360万円
発行部数	発送費等諸経費 約80万円
発行部数	★同窓会移管: 賛助金残高 約45万円
発行部数	『五十年史』 残部230部
発行部数	再発足の同窓会に移管

『よこし先輩』 平成19年2月13・14日(火・水) 2日間、二中にはドイツから2名の留学生が日本の学校生活を体験に訪れました。2人は、朝から二中の目録通りに生活し、授業や給食を共にしていただきました。

(中略)2人は、本校の1年生女子と2年生男子のお宅に17日までホームステイし、18日(日)に帰国の予定です。

日本の学校は、どのように感じたのでしょうか? 仲良く交流できたのでしょうか? 市川市はドイツのローゼンハイム市と国際交流事業を行っています。興味がある生徒は来年度、是非応募して下さい。

1年生が職場体験に 2月22日(木)

1年生は、朝から一日市内53の事業所で職業体験をさせていただきました。

本校の職業体験は、キャリア教育だけでなく地域の方々との交流もひとつの柱とされています。病院農家、お菓子屋、コンビニ等さまざまな職種を経験し、交流もはかされたようです。中には、ネギをいただいたり、お菓子をいただいたり、職場体験の報告会を開催しました。



職場体験の報告会

http://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/

燃え尽きた5色の侍たち (体育祭) 6月2日(土)

晴天の下、平成19年度体育祭が行われました。スローガンを5色の侍(ごに侍)と掲げ、昨年度までの紅白2色対抗を改め、兄弟学級の(1組&白百合学級、2組&緑、3組&黄色、4組&ピンク、5組&水色)5色対抗で行われました。どの色も先輩後輩の競技を応援し合いながら共に競技した。歴史に残る初代優勝色は、2組&緑が名を刻むこととなりました。

この日の1年生の二中タイム(総合的な学習)は、市川被爆の会、会長で井上さんを講師に招き、昭和20年8月9日長崎での被爆体験をお話ししていただきました。当時13歳であった井上さんが経験した原爆後の長崎の様子やご自身の体88ヶ所に食い込んだガラスの傷痕等を見せられたり戦争の悲惨さを生の声で訴えられました。人間は窮地に追い込まれるまで、どんなことも出来る! 強く生きてほしい。終戦後60年以上も過ぎてても体に放射線が残ってしまったら、戦争のメッセージを作ってしまったら、このメッセージを送っていただきたい。

(※5月23日1年生の二中タイムでは、戦争・原爆をテーマに事前学習会、映像で戦争について学び、この日に備える)



☆学校にもAED常備! 6月29日(金) (※全職員が心肺蘇生法を勉強)

7月19日(木) 3年生は、卒業生で現役の高校生をお招きし、高校受験の経験談や高校生活等のお話を聞きました。総合体育大会が終わるといよいよ本格的に受験態勢に入る直前に先輩から生の話を聞かせていただきました。少し生きた話を聞かせていただきます。この夏休みの使い方が大切です。充実した時間を使いましょう!

(※今年から始まった、ようこそ先輩!は他に同窓会の篠崎会長、桑村前会長を講師に2回開催、詳細は12頁)

この日は、アドラー心理学カウンスラーの鶴田さんをお招きし、生徒たちと共に「自己理解・他者理解を深め人とのコミュニケーションづくり」について学びました。(生徒の感想)

今日は、鶴田さんの話を聞いて、僕も自分がかんがえなかったらどこのようにすべきか考えながら聞きました。僕も僕が言った言葉が誰かを傷つけたら、僕はその人にきちんと謝りたいです。僕は「そんな気持ちで言ったんじゃないよ」とその人に言うってあげます。自分でもそんなつもりじゃないよ。よかった、よかった。13年間にもあります。僕は僕がこれから人との話し方や聞き方などについて生きていきたいと思っています。

人権講演会 平成20年2月22日(木)

この日は、アドラー心理学カウンスラーの鶴田さんをお招きし、生徒たちと共に「自己理解・他者理解を深め人とのコミュニケーションづくり」について学びました。(生徒の感想)

今日は、鶴田さんの話を聞いて、僕も自分がかんがえなかったらどこのようにすべきか考えながら聞きました。僕も僕が言った言葉が誰かを傷つけたら、僕はその人にきちんと謝りたいです。僕は「そんな気持ちで言ったんじゃないよ」とその人に言うってあげます。自分でもそんなつもりじゃないよ。よかった、よかった。13年間にもあります。僕は僕がこれから人との話し方や聞き方などについて生きていきたいと思っています。



## 落語関連本

斎藤 康(16期)

かつて、市川に「寄席」が有った。と言っても、多くの方は知らないと思います。市川真間駅から国鉄市川駅に行く道路沿いに三本松のそばに行くと記憶しています。カラフルな職と独特のビラ字・寄席文字が印象深く残りました。名前は市川鈴本上野広小路に現在も、一鈴本演藝場の系列で、現在活躍中の噺家、圓歌、圓楽、圓蔵師匠等も出演していると思います。

そもそも落語とは、昭和30年代にラジオで盛んに放送された「寄席番組」を聞いたのが出会いです。先代の金馬、三木助、柳橋、今輔、文楽、志ん生師匠らが各放送局で芸を競っていました。寿限無(前座、寝床で千早振る、敷入り等を、寝床でイヤホンからの祖母に「寄席」連れてって」と甘えたものです。

『書物で落語を楽せよ』 市川二中生の頃、八幡の市川図書館で安藤鶴夫氏の随筆を読み落語界の住人に共感を覚え、一種の憧れを抱きはしました。太郎に親近感、噺家たちの「型破れな生活」に驚嘆を覚えました。「落語国・紳士録」を読むと、

話の世界の人とは思えない生き生きとした長屋の生活を想像してました。

『書物で落語を「読んだ」のもその頃だったと思います。行間から、噺家独特の口調や癖が出てきて、著者の書き方でそのイメージが脳裏に浮かんできました。

『古書店巡り・蔵書四百冊余り』 いっしょか、安藤鶴夫氏の随筆を全て収集し始め、神保町の古書店を訪ね歩き、以通った演芸評論家の本や落語家の本などにも、興味を広げ30年以上になりました。幅広く開口を上げた結果、今では四百冊余りになりました。全てを読んではいませんが、通勤の電車内で徐々に読破しているこの頃です。



寄席「市川鈴本」(昭和30<1955>年頃) 写真集:市川・浦安の昭和史より

恩師からのお便り

19年度総会案内返信ハガキ
振込用紙の送附報告より
(御挨拶は省略、順不同、敬称略)

鹿倉 操

歳を重ねるとともに行動も頭の働きの不意なことに少しくづいておりました。マイペースで過ごして25期生の報告文に胸を揺さぶられた。25期生の会員住所判明率が58.7%であることを知り再び感銘しました。波及効果を期待したい。

千葉(高木)正子

今回の会報も見応えがあり広報委員の方々に感謝しております。年一回の楽しみの一つです。療養中でお出でできません。益々のご発展をお祈り致します。

深山 春雄

会報第10号を頂き有難うございました。昔のことが思い出されしました。編集後記の通りですね。

山本(赤沢)和子

お役目ご苦労様です。元氣にしていますが肩を痛めたりハビリり中です。今回は残念ですが欠席致します。皆さまによろしく。

鈴木 元一

二中を去って50年。往時既に茫茫たりしも昔日万代の憶いはひとしおです。現在病氣療養中。近頃の印旛沼を歩いています。大きな夕日が沼に沈んで行く様子や残照を眺め呆けています。

釜口 菊一

高齢になりましたが元気で過ごしております。総会は欠席しますがご盛会を祈念いたしております。

川上 鈴木登善子

8期 川上 鈴木登善子、今年を懐かしむたい同窓会を見たいです。又昨年、はしゃいだ会報を思い出しています。

澤田 洋

8期 澤田 洋、会報で昔の仲間の近況にふれ懐かしく思います。現在は家業の鉄鋼物工場勤務で、月数度のゴルフでストレスを解消しています。

田代 立山千代子

8期 田代 立山千代子、毎年あじさいの花の頃総会(中)に行くのが楽しみのひとつです。校歌が歌えるクラスメイトに会えたり、歳が過ぎるのを悔やんだりしています。

伊藤 喜之

退職して15年、元気にスポーツ関係の役員(県・市体育協会等)で特に平成22年千葉県で開催される第65回国民体育大会の準備、強化は勿論、県民スポーツの普及、振興のため忙を極めています。

西村 行雄

「我老いたりと」自覚甚だしきも医学の進歩のお陰で寿命を間近に控え、遠出は無理と近隣の散歩を愉しみながら四囲の移ろいを見つづき生きている現状。ご盛会を祈ります。

高田 和正

四街道市教育委員会に勤務して7年目に入りました。課題は多いのですが生涯学習の視点に立って家庭、学校、地域社会、行政の連携による教育変革をすすめています。同窓生、教職員の方々のご健勝を祈念しています。

中川(向後)玲子

同窓会会報を読みて、富山から上京して二中で教師に就いたことを幸運に思っています。総会も10回目となり益々のご盛会をお祈りしています。

安部 恭子

充実した会報を有難うございまして。中川(向後)玲子、同窓会会報を読みて、富山から上京して二中で教師に就いたことを幸運に思っています。総会も10回目となり益々のご盛会をお祈りしています。

竹木 信雄

「奥の細道」や「方丈記」冒頭の静かになり、昔の歴史と重なって胸裏を動かす二つの年齢となりました。皆さんのご健勝をお祈りいたします。

安藤 要子

退職女教師の会市川支部にて政治活動、文化活動その他元気でやっております。二中総会の盛会をお祈りしております。

秋葉 好輝

ご案内有難うございました。同窓会活動が充実してきている様子で会報を通じて窺い知ることが出来、心強い限りです。役員の皆様感謝申し上げます。当方奉養を過ぎましたがまだまだ元気です。

秋元 茂樹

毎年の計画大変ご苦労様です。皆様のご努力で同窓会が盛会になりました。二中を退職して12年目ですが家で元気に暮らしています。24日墓参の為欠席します。ご盛会をお祈りします。

菅原 尚

会報10号に「ババ10年」を載せていただき、センスの良い編集に感心しながら読みました。6月24日は大の授業がありますので総会には欠席させていただきます。

外畑 幸一

同窓会発足当時二中の教頭をしていました。50周年やつ、同窓会が懐かしく思い出されます。同窓会が発足にむけて、土日返上して山田さんや桑村さんが会議室で仕事をなさっていました。会報すばらしい。頭が下がりました。同窓会の益々の発展を祈念しています。現在船橋芝山中の校長です。

工藤 昭夫

私は14・15年度に二中の校長をしていました。総会当日旅行の予定が入っておりまして申し訳ありませんが欠席します。二中の様子が会報でわかり嬉しかったです。会の盛会を心から祈っております。

金子 ヒサ先生

金子 ヒサ先生、今年96歳、平成19年6月、国末先生(享年87歳)、平成19年8月17日。

会員だより

19年度総会案内返信ハガキ
振込用紙の送附報告より
(御挨拶は省略、順不同、敬称略)

田中 山子

2期 田中 山子、昨年少し裏方の仕事にかかわりました。地道な作業に根気よく笑顔で取り組んでいるのも母校を愛しているから出来ることですね。

藤岡 實

2期 藤岡 實、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若いなりの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

石井 敬吾

2期 石井 敬吾、同窓会報楽しく読み入りました。総会お休みの出来ませんが体調が良くない出陣したいと思っております。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

藤岡 實

2期 藤岡 實、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

川中 山子

2期 川中 山子、昨年少し裏方の仕事にかかわりました。地道な作業に根気よく笑顔で取り組んでいるのも母校を愛しているから出来ることですね。

藤岡 實

2期 藤岡 實、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

石井 敬吾

2期 石井 敬吾、同窓会報楽しく読み入りました。総会お休みの出来ませんが体調が良くない出陣したいと思っております。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

藤岡 實

2期 藤岡 實、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

徳岡 寛

2期 徳岡 寛、若い人たちの同期クルラスが多開かれて嬉しい限りです。情報交換の結果、同窓会へお知らせ下さい。誰か情報をお聞かせ下さい。

さらけよう、  
交流の輪！  
同期会、クラス会、  
同好会など一寄稿

7期 同期会  
7期 役員女子一同

同期会も今年で6回目を終えま  
した。今回の特筆すべき事は担任  
の3先生6クラスが出席してく  
ださった事です。中でもC組担任  
の湯原(現姓宮下)信先生の御住所  
がわかり、遠い熱海からおいでく  
ださいました。卒業以来約50年振  
りでお会いした人も多かったと存  
じます。



アトラクションは同期の武藤修  
次さんを座長とする山中座の方々  
20名が、各グループごとの出し物  
を披露してくださり最後に武藤さ  
んの手品も入り、盛り沢山で(熱  
演のため少々時間もオーバーで)  
歓談の時間が全体として不足き  
みだったやも集めませんでした。同窓会へ  
のカンパも集めました。



ともあれ元気で毎年集まれる事  
は本当に幸です。次回は平成20  
年10月19日(日)12時より市川グラ  
ンドホテルで行います。  
宮下信先生の出欠のお返事の折  
に寄せられた一首です。  
静かなる丘に抱かれ大空の雲の  
行方を追って夢を

12期 2Fクラス会から  
3Aクラス会、三二期会  
12期 3A 吉澤 三喜男

今回3Aクラス会開催のきっかけ  
となりしたのは、先行して約  
2年ほど前からスタートした2F  
クラス会の席で中学時代の色々な  
話題の中から、2Fクラス会幹事  
の音頭取りによって旧友の輪が広  
がり、3A仲間男子3人が再会を  
果たすことができました。

平 幹事が集まって何回も打合せ  
したからねっ！  
林 みんな、健康で羨ましいな！  
平 そうだね。こちらの世界にも  
仲間が増えただけで現世に残った  
メンバーは元気で居て欲しいよ  
林 今度はいつ開くのかなあ？  
平 2年後の秋に還暦祝いを開く  
ように準備活動を始めたよ  
林 その時は大勢の仲間が集まっ  
て盛大に赤のチャンチャンコ祝  
いをしたいよ  
平 そうだね、みんな参加して欲  
しいね  
(文責 ヤッチン(こさ藤 康))

16期 欧州同期会報告  
16期 安藤 達夫

昨年の11月中旬にドイツで1週  
間国際会議があり、帰路パリまで  
移動の途中にある古い町ディジ  
ョンに住む同期生の長塚(上村)修代  
さんを訪問しました。彼女は御主  
人とフランスにもう28年以上も在  
住しておられます。  
4月に彼女が日本に一時帰国し  
た際には東京で恩師の西村行雄先  
生はじめわれわれ同期生有志が集



まりました。2次会のカラオケで  
は日英仏語が飛び交って大いに盛  
り上がりました。  
再会を期して別れてから半年あ  
まりでの再会となりました。たま  
たまフランスの国鉄ストとぶつかり  
、経路や日程の変更を余儀なく  
されましたが、ちょうど現地はワ  
イン祭り、試飲会もあり、歴史  
的建造物や美術館の訪問、地元名  
産のブルゴーニュワインとエスカ  
ルゴの夕食など大変楽しく過す  
ことができました。また夜が更ける  
まで二中時代の思い出話に花が  
咲きました。  
「友人とワインは古いほど価値が  
ある」という名言を今回体験し  
ました。翌朝後ろ髪を引かれる思  
いでディジョン駅を後にしました  
がまた近いうちに同期のみんな  
でお会いしたいです。長塚さんに  
改めて感謝します。 Au Revoir!

この3人が46年ぶりに当時は当  
然出来なかった酒を酌み交わし、  
折角の機会だから昔の仲間と連絡  
を取り集まるうでは無いかという  
事になり、女性1名を加えた4人  
が発起人として最初のクラス会を  
企画する運びとなりました。  
その後二中同窓会役員の温かい  
ご支援・ご協力のものと3A同窓会  
名簿を頂戴し、連絡の取れる方に  
クラス会開催案内を出し、11月11  
日にJ市市川駅シャポール一(東魁  
楼)にて第1回クラス会を開催致  
しました。  
卒業46名中26名が現住所がわか  
って出席しましたが、その中から11  
名が出席してくれました。なかに  
は三重県四日市からわざわざ出席  
してくれた仲間もあり、当初予定  
の2時間半を大幅に上回り4時間  
近くも中学時代の話題を肴に楽し  
一時を過ごしました。

最後に来年も開催し再会するこ  
とを決め、折角このクラス会開催  
が出来るきっかけとなった2Fと  
の忘年会(三二期会)も年内実施  
と決めました。  
このような経緯の中、連絡の取  
れた3Aと2Fの有志10名が、12  
月1日に市川駅前「神田っ子」に  
集まりました。クラスが違っても  
同じ12期生、直ぐにお互いが意気  
投合し新たな旧友の輪が広がりま  
した。忘年会終了後はカラオケで  
更に盛り上がり、来年からは合同  
でのクラス会を開催することを約  
し散会しました。



18期 40年ぶりの  
クラス会  
7組 宮澤 知二

朝おきたら「ありがどう！ 楽  
しかった！ 次はいつ？...」  
のメールが一杯届いていてなんだ  
かとても嬉しくなりました。  
昭和39年に入学した私たち18期  
生3年7組では卒業以来、一度も  
クラス会を開きませんでした。こ  
こ数年何人もの方々から、クラ  
ス会開催の要望が寄せられるよう  
になり、準備を進めてきましたが名  
簿も古く、なかなか連絡さえでき  
ない状態でした。  
平成19年に入り、友から友へと  
急速に輪が広がっていききました。  
あの顔、なつかしい友のあの顔こ  
の顔が次第に集まって来たのでは  
感動すら覚えました。7組だけで



11祝・還暦11  
13期生の集い  
13期 佐野 純子

平成14年・15年と続けた同期会  
「3回目は、還暦を迎えた年に」  
との提案は、同期生全員が、ほぼ  
60歳となった平成19年3月18日山  
崎製パン企業年金基金会館地下1  
階、市川クラブに於いて、それは  
開催された。参加者30名余り、4  
年ぶりの再会、旧交を温めあつた  
後、今後の新しい展開の為に、各  
クラスの幹事を推薦、3年後、平  
成22年第4回の開催を目指し、お  
互い健康に充分気をつけて、又、  
会える事を楽しみに、解散。  
幹事は次の方々です。

- 1組：黒古 憲一
- 2組：浅岡 廣
- 3組：野村 好雄
- 4組：魚井 美喜江
- 5組：岸川 淳
- 6組：原田 健雄
- 7組：交野 秀孝
- 8組：土江 秀孝

16期 第2回いざよい会  
故林善夫、平康健君の  
飯想対談です

林善夫(以下林) おう、平康君久  
しぶり！ 元気はどうか？  
平康健(以下平) 元気な訳ないよ  
林君、3年前にこっこの世界に  
来たよ、君も黄泉の国の住人  
になったのか！  
平 健康には自信があつたんだけ  
ど、病気には勝てなくてね  
林 ところで、二中で我々と同期  
の仲間が集まったそうだね？  
平 家のかみさんにも案内が来た  
けど、去年の9月29日にあつた  
って仏壇で手を合わせてたよ  
林 なんてまた、今頃にね！  
平 次にやるときは「還暦」を祝  
うからだって、発起人のヤッチ  
ンが言っているらしいよ  
林 そうなんだ！ 何人くらい集ま  
つたのか知ってる？  
平 八幡会館が会場だったんだけ  
ど、3名の恩師と卒業生45名が  
出席したらしくよ  
林 先生も来てくれたんだ  
平 齊藤、大福地、大池の各先生  
と同窓会役員会長が来賓だった  
って、連絡があつたって  
林 けっこう長時間だったのかな  
平 2時間の予定がチョット延長  
になったらしいよ  
林 2次会があつたのかなあ？  
平 なんでも、八幡会館はこの日  
が「最終の営業日」で「16期が  
最後のお客だった」ので定時に  
なつて、一応の中締めをしてか  
ら2時間位カラオケで盛り上が  
つたって

行く機会がなかつたので、これを  
きっかけに、とてもきれいだった  
桜の季節に訪れてみたいと思いま  
す。  
最後にになりましたが、この様な  
楽しい機会を作って頂きました幹  
事さん、ありがどうございました。  
6組 佐々木秋元ゆかり

平成19年3月、市川グランドホ  
テルにて47期の同期会を行いました。  
加瀬先生、よし子先生、高井先  
生を含め、70名が集まりました。



卒業から10年の節目をむかえ  
初めての同期会、どんなものかと  
そわそわしながら参加しました。  
会場に行ってみると、なつかしい  
顔がいっぱい。10年の月日を忘れ  
てしまいうらいみんな変わって  
いません。しかし、一度話してみ  
ると、職場の第一線で働くひと、温  
かい家庭を築いたひと、子育て奮

### 平成19年度卒業期別賛助金 ご協力ありがとうございました

(平成20年2月15日現在) (金額:円)

期	人数	金額	期	人数	金額	期	人数	金額
1	45	161,000	21	3	6,000	41	0	0
2	25	87,000	22	1	1,000	42	0	0
3	35	77,000	23	1	2,000	43	0	0
4	13	29,000	24	1	3,000	44	0	0
5	30	111,000	25	7	27,000	45	0	0
6	18	44,000	26	4	7,000	46	0	0
7	23	88,000	27	1	1,000	47	2	4,000
8	37	84,000	28	1	1,000	48	0	0
9	8	15,000	29	2	3,000	49	0	0
10	9	46,000	30	0	0	50	1	1,000
11	5	12,000	31	4	9,000	51	0	0
12	12	23,000	32	0	0	52	2	4,000
13	11	29,000	33	2	3,000	53	3	3,000
14	15	64,000	34	2	4,000	54	2	4,000
15	2	5,000	35	0	0	55	1	1,000
16	29	111,000	36	1	1,000	56	2	2,000
17	2	6,000	37	2	2,000	57	1	1,000
18	4	15,000	38	0	0	58	5	7,000
19	9	19,000	39	0	0	教職員	28	48,000
20	0	0	40	0	0	合計	411	1,171,000

7期同期会: 30,000円 13期同期会: 11,000円  
 14期同期会: 37,000円 16期同期会: 35,000円を含む

今年も下記のとおり、同封の払込取扱票、または銀行振込で、よろしくお願ひ致します。

#### 賛助金の振込先

- 郵便振込: 従来通り。同封の払込取扱票を使い郵便局窓口で振り込む。  
手数料は振込人(会員)のご負担をお願い致します。(青伝票)  
(口座番号) 00160-0-33680 市川市立第二中学校同窓会
- 銀行振込: 振込口座 ①三菱東京UFJ銀行 市川支店 (店番619)  
口座番号 普通 1309161  
②千葉銀行 市川支店 (店番011)  
口座番号 普通 3651450  
口座名義人 市川市立第二中学校同窓会  
振込手数料 振込人(会員)のご負担をお願い致します。

#### 同窓会役員選出に関する告示

- 現役員は平成21年度総会をもって任期満了となります。これに伴い役員選出について次の通り告示致します。
- 【来年総会の議事内容ですが次号会報での告示では期目的に間に合わない為、本号に掲載しました】
- 役員選出日: 平成21年度総会日
  - 選挙対象区分: (1)理事(会長・副会長・会計・理事)  
(2)会計監査委員
  - 人数: 理事計20~25名  
(会長1名、副会長・会計若干名)
  - 任期: 平成21年総会日から平成23年総会日までの2年間
  - 立候補届出方法: 役員選出委員会委員長宛にて  
(1)選挙対象区分(2)氏名(3)住所  
(4)電話番号(5)生年月日  
(6)卒業期(7)卒業時のクラス名  
を书面(書式自由/郵送・ファクス・メール  
いずれでも可)に記入して届け出る
  - 届出期限: 平成20年12月10日(水)  
当日消印有効
  - 届出先: 〒272-0836  
千葉県市川市北国分1-9-1  
役員選出委員長 篠崎 實  
047-372-6422[FAXでも]  
Eメール minoken@icnet.ne.jp

今年度から旧名簿委員会が名簿調査委員会と情報管理委員会に分かれ、名簿調査委員会としての活動が始まりました。  
従来の総会案内の返信葉書・払込票などから更新に加え、名簿の充実、ことに未確定者の掘り起しにも力を入れます。  
現状、同窓生約18000名のうち住所判明者は約3分の1、残り未確定者(同窓会が住所を確認していない)と住所不明者です。  
今年度は未確定者のうち市川市・旧住居表示のままの約9000名(10/20期代に多い)の住所確定作業に取り組みました。

### 名簿調査委員会 報告

これは①旧住居表示から新住居表示への変更、②新住居表示の調査です。①は市川市役所の厚意で、先方が調査を引受けて下さり、6割ほど判りました。②は「ペンリンド地区」のチェック。他の理事のご協力も得られ、約3000名の現在住居者と思われる会員が判明しました。今春、これらの方に住所確認を兼ねて「会報11号」を送ることにしました。これからも各方面のご協力よろしくお願ひ申し上げます。

- 3期同期会  
平成20年6月8日(日) 12時  
山崎製パン企業年金基金会館
- 5期古希記念同期会  
平成20年11月16日(日) 14時  
山崎製パン企業年金基金会館
- 7期同期会  
平成20年10月19日(日) 12時  
市川グランドホテル
- 12期合同クラス会  
平成20年5月24日(土) 13時  
世話人 3年A組 吉澤三男男  
yoshizawa@rainbow.jp  
世話人 3年B組 市川 光光  
shimizu@rainbow.jp
- 18期S42年卒同期会  
平成20年5月24日(土) 15時  
市川グランドホテル
- 19期40周年同期会  
平成20年6月15日(日) 14時  
市川グランドホテル
- 29期30周年同期会  
平成20年6月21日(土) 19時  
市川 神田 智子  
世話人 3年4組 大山 智子  
shimizu@rainbow.jp

#### 連絡先

- ★篠崎 實 (会長・役員選出委員長)  
〒272-0836 市川市北国分1-9-1  
TEL/FAX 047-372-6422 minoken@icnet.ne.jp
- ★三村 武教 (副会長・情報管理委員長)  
〒300-1204 平久市岡見町1066-8  
TEL/FAX 029-874-7645 t-mimura@kta.biglobe.ne.jp
- ★松村 恒夫 (副会長・名簿調査委員長)  
〒152-0023 目黒区八雲2-10-30  
TEL/FAX 03-3725-5208 tmatsum@ft.catv.ne.jp
- ★柿本 正子 (副会長・会報委員長)  
〒272-0826 市川市真岡2-20-9  
TEL/FAX 047-325-0446 masakol@tea.ocn.ne.jp
- ★鈴木 尚賢 (副会長・総務企画委員長)  
〒272-0832 市川市曾谷4-21-10  
TEL/FAX 047-372-1027 avs2ru1y@icnet.ne.jp
- ★安藤 達夫 (副会長・広報委員長)  
〒277-0813 柏市大室1571-131  
TEL/FAX 04-7133-8096 t-ando.7601972@docomo.ne.jp
- ★市川二中同窓会事務局 E-mail:2chu@kde.biglobe.ne.jp  
〒272-0825 市川市須和田2-34-1

「肩から力が抜けて、ようやくゴルフも人生も一人前(女性版)ボビー・ジョーンズと呼ばれた、グレナ・コレット」を実行するか、今回の「真清水ゴルフ会」は10月24日、「おくだら」ゴルフリンクスで開催、出場者14名、多くは今年、古希を迎える強者達です。天気は快晴、グリーンは難しさに悩みなながらも接戦の末、優勝は小竹、2位は太田徳也さん、3位は三村武教さん。賞品も14名全員に渡り、楽しい語らいの後、一日を終えました。

これからは8期の方達が、秋は二中同窓会コンペである「須和田会」に合流される事であり、5期も、秋の「真清水ゴルフ会」を合流する事にしました。

「市川二中」の総ての期の皆さんの「須和田会」へのご参加をお待ちしています。

ゴルフは、若い方も、年配者も一緒に楽しむ事が出来る素晴らしいスポーツです。二中を卒業されたゴルフ愛好者の皆さんが一堂に会してゴルフを楽しむ事が出来る

平成19年10月5日、同窓会のゴルフ愛好会の第6回コンペが20名の参加を得て千葉県の小見川東急GCで行われました。

新ペリア方式で腕を競い、優勝はネット73の5期蒲野雅夫君、女子の優勝はネット78の8期石河和子さんでした。今回は5期と8期から各4本、優勝者蒲野君からも4本特別賞が寄贈され、全員に賞品が渡るという大盤振る舞い



「須和田会」ゴルフ愛好会  
で、パーティーは大変盛り上がりしました。須和田会ゴルフ愛好会の会員数は現在27名、もっとも会員が増えることを願っています。会員大募集中です。

入会希望者は11頁の★市川二中同窓会事務局までメールあるいは郵便でご連絡ください。随時入会可能です。

次回は9月か10月です。会員には会からその都度開催要領をご連絡いたします。(幹事: 三村 武教)

「真清水ゴルフ会」  
幹事 小竹 尚吉  
5期 小竹 尚吉

關中のひと、夢の実現にむかって学校に通うひと。時の流れを感じさせてくれる興味深いひとときでした。

そして、こんなに楽しいなら毎年やろうよといつて、またそれぞれ、人生へと別れていきました。さて、私も9月に生まれました大事な息子が呼んでいるのでこのへんで

我が二中同窓会旅行愛好会は、会報第10号にて既にお知らせの通り、今年度より会員による希望者を募りましたが、12名の方々の参加を得て、平成19年11月4~5日の2日間「那須高原への旅」となりました。

鈴木副会長運転によるワンボックスカーにて第1日目は日光~日塩もみじライン~那須高原ころぼっくる山荘(14期卒業生 金井正人氏経営)へ。その夜は豊富な山菜料理やステーキの夕食のあとアトラクションで盛り上がり、第2日目は殺生石を訪ねて足湯に浸り、ステンドグラス美術館でパイプオルガンの演奏を聴き、高原牧場でランチのあと帰路につきました。

この旅行を通じ参加者皆さんとの親睦と、ややもすれば疎遠になり勝ちな相互のコミュニケーションを高めることが出来たものと確信しています。

尚、今回参加者全員の総意に依り、この会の名称を「楓(かえで)会」と命名し、併せて会則を制定しましたので、今後はこの内容にそって活動を進めてゆくことになりました。今後とも会員皆様の積極的参加とご協力を心から期待し、報告とさせていただきます。(会長: 加藤 重夫)

旅行愛好会「楓会」  
次回予告: 平成20年7月6・7日(日・月曜)



先着 裂石温泉「雲峰荘」(予定)  
費用 約20,000円  
締切 5月15日(木)  
申込先 事務局 市川市曾谷4-21-10 鈴木 尚賢  
TEL.FAX 047-372-1027 Mail:avs2ru1y@icnet.ne.jp

- 平成19年  
4月・始業式(9日)  
5月・入学式(11日)  
5月・PTA総会(2日)  
3年修業(2日)  
6月・体育祭(2日)  
6月・同窓会総会(24日)  
7月・同窓会体育大会(6日)  
8月・関東・全国総合体育大会(13日)  
9月・前期会高岡須賀(22・23日)  
10月・オリーブスクール(4・6日)  
創立60周年記念合唱コンクール(10月)  
11月・市内音楽会(16日)  
平成20年  
2月・後期会(9日)  
3月・予校会(6日)  
3月・第59回卒業生修学式(12日)  
修生アスレ(21日)  
新入アスレ(21日)  
離任式(31日)
- 部活動・諸活動成績  
市川浦安総合体育大会  
・サンカ部(ベスト16)  
・ソフトテニス部(ベスト16)  
・陸上部(男)400m 県大会出場  
(女)400m 県大会出場  
・バスケットボール部(男)100m 県大会出場  
(女)100m 県大会出場  
(選手権大会) 男(ベスト8)  
・バレーボール部(女) 3位  
・柔道部(男)団体優勝  
(選手権大会) 男(ベスト2名)  
・剣道部(男)団体優勝  
(選手権大会) 男(ベスト1名)  
・卓球部(男)県大会出場  
(春季大会) 団体優勝  
・野球部(春季大会) 8位  
・駅伝地区大会 4位
- 吹奏楽部 千葉県吹奏楽コンクール  
A部門 銅賞  
★作人コンサート 全国大会出場

# 在校生との交流活動

## 数年前から「学校」「PTA」「地域」、三者での在校生に対する支援活動に「同窓会」も加わった。如何か？「と打診が有りました。早速同窓会として、支援可能な専門分野講師を4名申請しました。

平成19年1月にお話しが有り、「ようこそ先輩！ 二中外へ」という時間割で、在校生との交流が具体的に始まりました。



生徒から寄せられた感想文

## 中国など 国際関係の理解について

講師 桑村益夫前会長(1期) 秋の9月19日(水)には「中国など国際関係の理解について」の講座が開かれました。最初、桑村さんは自身の中国との仕事上知り得た知識や体験を交えて、お話しになりました。次に、現在の世界一般情勢を分かり易く続け「最後に「世界がもし100人の村だったら」という本を紹介し「目標を早く見つけよう！」「勉強以外にも打ち込める物を何か見つけよう！」と締めました。

(16期 斎藤 康記)



篠崎会長

## 話し方 コミュニケーションの取り方

講師 篠崎實会長(2期) 平成19年5月18日(水)体育館で1年生全員に「話し方、コミュニケーション」の講演を行いました。内容は、二中時代の思い出を含め、あいさつの大切さ、温かな言葉・冷たい言葉等を実技を交えて約90分に亘りました。

## 恩師を訪ねて 養護教育ひとすじ

### 第2回 鹿倉 操先生

私の方々のお話しを伺うシリーズの第2回目は、鹿倉操先生です。先生は在任中の8年間で養護教育に心血を注がれました。同窓会総会に出席すると「養護の卒業生はどうしていますか」とよく聞かれるとの事。当時は道一本はさんだ「特殊学級の先生」として名を馳せていらっしゃいました。先生には10年前の五十年史発刊の際にも多大なご協力を頂いており、同窓会の再発足を見守り発展を喜んで下さっています。命の尊さを見つめ、育む大切さに命を懸けられ半世紀以上が経とうとしていますが、昨年80歳になられて尚、意気軒昂でいらっしゃる先生に10月某日お会いし、お話しを伺いました。(8期 柿本 正子記)

### 鹿倉先生の略歴

昭和2年 千葉県南町生まれ	昭和63年 定年退職後、障害児者の福祉事業に携わり、現在に至る
23年 千葉青年師範卒 市川二中教諭	八幡学園理事等
24年 特殊学級担任となる	県内の養護学校を歴任、退職後も障害児者の教育・福祉事業に携わる
35年 市立養・楨の実養等教諭	
53年 県立我孫子養・船橋養・八千代養の校長歴任	

私の第一のふるさは、生まれ故郷の千葉県長南町(お米屋の次男坊)ですが、第二のふるさは市川二中です。

戦後の混乱期から、6・3制の教育制度の発足で、中学校では進学熱が高まる一方、学業不振児に対する理解に欠けた風潮もありました。当時の高山、長谷川、高橋校長先生と、PTAの役員の方々からも、特殊学級の運営については強い後押しを頂きました。そんな状況の中でしたが、集団活動に苦手な生徒の扱い方や、問題行動の多い生徒も居て非常に悩みました。ある時は学校を抜け出し、大事故寸前の事態を生じた事もありました。しかし、個性豊かな純真な生徒たちを思い出すと、話が盡きませんね。

やがて「手をつなぐ親の会」も結成され、保護者の理解と協力も徐々に得られるようになってきました。又、この教育の制度面も整備され、安定した教育実践が進められるようになりました。有難いことです。

これからも私は、障害児者に対する啓発活動と、地域での教育・福祉活動のお手伝いを続け、時には花作りを楽しみたいと心組んでおります。

60年前の「須和田ヶ丘」の情景が、今も目に浮びます。(先生の談話を編集部がまとめました)



鹿倉先生(左から3人目)を囲んで

封筒の宛名に間違いないのある方は同窓会までご連絡下さい

## 編集後記

◆戦後生まれの学び舎は、幾年かを過ごされた皆さまの足跡や輝きを忘れた想い出をすべて包み込んで、照りつける陽光の夏も寒風吹きすさぶ冬をも激動にせず、今61年目のあゆみを続けてくれてます。いつ、誰かここをおとすれてもいように、

◆毎回新たな試みにチャレンジする気概を持ってカラーページを織り込んだ11号は、いかがでしたでしょうか。(栗本記)

- 会報委員
- 石原佳代子 山田 尚美
  - 市川 澄子 柿本 正子
  - 佐野 純子 斎藤 康
  - 栗本 拓彦
- 1頁題字 2期 吉田 和雄氏